



彩都の桜のトンネル

#見過ごしそうな小道にあるのを見つけた時は、うれしくなりました



高浜町の梅林(元茨木川緑地)

#梅が咲くと、茨木に春が来たと
感じます

辯天さんの
夜桜ライトアップ
#花火で有名だけど、
桜もステキ



茨木まちみレポーターとは ?

「茨木が好き!」な人たちが
茨木のさまざまな魅力を
InstagramとFacebookで
発信するPRチーム

詳しくは
こちら

ここも!
あそこも!



わたしのおすすめ 彩り豊かなまちの景色

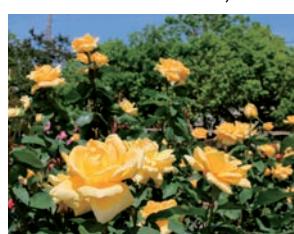
市民の皆さんを中心に投稿していただいた263件の「おすすめする茨木の魅力」の写真を、まちの魅力をSNSで発信する「茨木まちみレポーター」の意見をもとにピックアップしました。とくに気になるスポットは、まちみレポーターが誌上レポート。ぜひ足を運んで、新たな発見を楽しんでください。

問合先 まち魅力発信課 ☎620-1602



川端通りの田中橋交差点
(元茨木川緑地)

#昔は川が流れていってここに
橋があったのだそう



若園公園バラ園

#茨木市の象徴
#春の日差しと色の濃いバラはとても映えます



元茨木川緑地の桜並木

#こんなに桜を見ることができて
いいのだろうかと、幸せを感じるスポット
#通りの名前になるほどのきれいな桜

まちなかで楽しめる四季

茨木の魅力は自然の豊かさ。手入れされた公園や並木道も、市街地や住宅街に多くあります。人気を集めたのは、春を迎えるこれからの時期が美しいスポット。緑や紅葉の時期もここちよく過ごせる空間です。



まちみレポーター / しおみるきー
第14代いばらき観光大使

生まれ育った茨木に守り継がれる豊かな自然、地産地消や食育にもつながる環境を知ってほしいと応募。



Report 1 見山の郷

直売所にイートインスペースもあって自然に囲まれたのどかな場所。

サイクリング中の方やワンコ連れのご家族など来られていた方のおすすめの中でも気になったのが、独特のフレーバーがあるジェラート。土日限定の大豆ミートバーガーもおいしいそうです。

見山の郷の大神さんによると、なんと見山の郷は昨年で20周年！

大人気の「龍王みそ」を作っていた工房が始まりで、今も販売所の隣で味噌や豆腐を作りされているそう。その過程でできた麹や豆乳を使用したのが生甘酒豆乳スムージー。

通常の甘酒とは異なる加熱しない製法で、酵素を崩さず作っているので美容と健康に良さそう！

茨木市のステキな場所、大切な自然。これからもみんなで大切に守って、楽しんでいきましょう！



レポート全文
はこちら



イートインでは
定食がおすすめ



昼には売り切れてしまうもの。
朝がおすすめ



竜仙峠へ移動。
せせらぎに癒される！



味噌味と紫芋のジェラート
をいただきました



茨木産米粉のパンもおすす
め商品のひとつ

竜王山

#緑に囲まれた自然いっぱいの道中！



見山地区のあじさい越しの田園風景
#ほっとできるお気に入りの場所

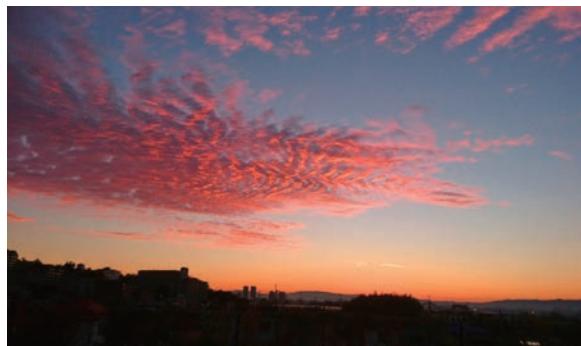


足をのばせば景色が変わる

市街地から車で30分も走れば、空と山と田畠が広がる市北部の山間部。通称「いばきた」にはほっこりできるどこか懐かしい風景と、すがすがしい空気があります。貴重な動植物もいる豊かな自然是、茨木の財産です。

安威川河川敷の朝焼け

#空気が澄んで、雲の形や
空の色の表情が毎日違う



すてきな瞬間と出合う楽しみ

日常生活のふとしたときに目にする印象的な光景は、住んでいるからこそこのとっておき。自分にとって身近な場所だけに、ちょっとうれしくなります。とくに早朝や夕方は、いつもとは別の表情を見せてくれます。



まちみレポーター / ひーくん
茨木在住15年目、一児のパパ

子育て世代をターゲットに茨木のイ
イトコロを発信したくて応募。都市の
利便性と、ほどよい田舎感が大好き。

えらいユニークな形やなあ……

西河原新橋は、橋脚を用いないアーチ橋の一種で「ニールセンローゼ橋」と呼ばれる構造です。

ここから下流の安威川河川敷公園・牟禮神社付近まで散策しました。

茨木川と安威川の合流地点は私のお気に入りのフォトスポット。ここからだとJR線の橋梁が一直線に見えて、橋と電車同時に撮影できるのです。
(写真右)

河川敷ではトレーニングに励む人、犬の散歩をする人、凧揚げの練習をする子ども……皆さん思い思いに過ごされていました。ところどころにベンチもあって、ほっこり過ごせます。

日常を離れて、河川敷のお散歩に出かけてみませんか。



千歳橋付近ではざっと30羽くらいの水鳥の群れ。
こんなに間近で野鳥が見られるとは

まちみレポーターによる撮影画像

Report 2 西河原新橋と安威川

安威川河川敷のアーチ橋から
ヒト・自然をめぐる



2本の径が異なるアーチを用いた橋。河川敷の散歩中に見上げる角度もgood



のんびりしていると、思わず時間を忘れてしまいそうです



西河原新橋以外にも、いろいろな橋が架かる安威川

西河原新橋

安威川下流域に平成10年に造られた橋。周辺の河川敷は自然豊かで、水鳥も訪れる水辺が気持ちいい。散歩やランニング、スポーツなど体を動かすにも、のんびりするにもぴったりの場所。春は菜の花が咲き、川沿いの木立は桜並木も楽しめる。



レポート全文
はこちら

西河原一丁目(JR総持寺駅から約500m)



耳原公園のサンセット

#ここも自然豊かでステキな場所



山手台

#あ、帰ってきたと思える
場所のひとつ



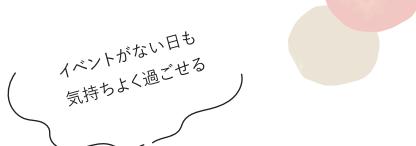
松沢池

#茨木のウユニ塩湖!?
美しい鏡面



茨木フェスティバル

#茨木最大のお祭り
#久しぶりの開催でとても
盛り上がっていました



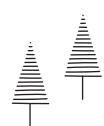
IBALAB@広場

#毎週楽しいイベントがいっぱい
#ふらっと寄りたくなる場所



安威川ダム

#いい天気と映え写真を探して



楽しい&ここちいいがたくさん

イベントが盛んなのも茨木の魅力。とくにこの秋おにくるが開館する中心市街地では、楽しみながらイベントを行う、参加する市民が増え、ついまちに出かけたくなるここちいい空間に。令和6年中に完成予定のダムパークいばきたにも注目です。



いばらき竹灯籠(総持寺)

#茨木の歴史文化姉妹都市、
大分県竹田市の竹を使っているそう



暮らしを楽しむ
人がつながる



おにくる工事現場

#完成が楽しみ



元茨木川緑地のイベント

#今日はBook Travel
#ゆったり本を楽しむ人がたくさん



いばらきイルミフェスタ灯

#冬の定番
#毎年趣向が変わり、飽きない



まちに溶け込む歴史の面影

茨木には市全域に古代からの史跡が多く残っています。たとえばいつも何気なく歩いている茨木阪急本通商店街周辺は、昔は城下町。まちの真ん中で、時間が止まったような風情ある風景を見つける楽しさがあります。



茨木神社の花手水

#色鮮やかさが好き
#400年以上前からある
神社



茨木小学校

#茨木城の歴史を伝える櫓門が
毎日子どもたちを見守っている
#茨小は今年3月18日で創立150周年



茨木別院

#250年の歴史を持つ本堂
と鐘楼に並んで咲く桜が
お気に入り



追手門学院大学
茨木総持寺キャンパス

#夜のライトアップされた姿は
芸術作品のよう



JR茨木駅前のおしゃれ街灯
#今日も誰かを照らしてる?



イルミネーションで輝く
いばらきスカイパレット
#JR茨木駅周辺のシンボル
#この駅の風景はThe茨木って感じ



阪急南茨木駅前のサン・チャイルド
#ヤノベケンジさんの作品が
いつでも見られる駅前にある

歴史・文化が息づく 茨木らしい風景



イオンタウン茨木太田
アートプロジェクト「あしたのこと」
#買い物に行ったら前から気になっていた
アートプロジェクトが

身近なところにちょっといい場所

まちのあちこちにある現代アートやおしゃれで特徴的な建築は、茨木らしい風景のひとつ。暮らしのなかでふれあえます。作品ではなくても、自分の感性にはまるポイントはいろいろな場所に。まち歩きの楽しみは尽きません。

大好きな茨木を 市公式インスタグラムでシェア!

いい写真がとれたら
「#次なる茨木」と
「#ココチイイバラキ」を
つけてぜひ投稿を!
ステキな写真をリポスト
します。

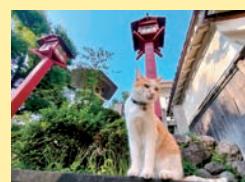
[ibarakicity_official](https://www.instagram.com/ibarakicity_official/)



市公式
インスタグラム
はこちら

他にもたくさん! みんなのおすすめを市ホームページで公開中

今回の紹介は、昨年9月24日から10月23日に募集した投稿の一部。誌面で紹介しきれなかった多くの投稿がコメントとともに楽しめます。いいなと思った場所や風景、イベントなどは追体験しに行くのもあります。



みんなの
お気に入りは
こちら



まちみレポーター / さっちー
茨木で育ち、茨木が大好きな会社員

住みやすいこのまちの魅力を発信していきたいと応募。知らなかつたことにどんどん出合え、再発見の日々。

茨木市民なら誰もが通ったことのある場所を、改めてじっくり歩いてみました。

ベンチもところどころにあるので、待ち合わせだったり、ちょっとした空き時間だったり、帰る前の1服だったり腰を下ろしてゆったりとしたひとときを過ごせます。

らせん階段のところなどにいろいろなオブジェが散りばめられているのをご存じですか？ぜひ見てみてくださいね。

こちらの広場は今年パワーアップ！まちづくり会社FICベースさんが軽食やオリジナルコーヒーが楽しめるコンテナ型のカフェをオープンされるそう。

日常的にふらっと立ち寄れるカフェがあると新たな出会いや交流も生まれそうですね。



いばらきスカイパレット

茨木を代表するランドスケープのひとつ。愛称は市民公募。ふるさとに浮かぶ雲をイメージした建物や、上から見ると絵の具のパレットのようなことに由来。平成28年の完成時に植えられた木はまちとともに成長中。

駅前一丁目

まちみレポーターによる撮影画像

Report 3 いばらきスカイパレット

普段は何気なく通り過ぎてしまうJR茨木駅東口。改めてゆっくり歩いてみては？



丸く抜いた天井や床などが特徴の開放的な空間。正式名は「JR茨木駅東口駅前広場」



エスカレーターも、なんだかアトラクションに乗る前のようなわくわく感があって、好き



ここから見える空が好き



小人以外にもはしご、ブランコ、りんご、紙ヒコーキなどなどいろんなモチーフが



TSUGINARU.IBARI
レポート全文
はこちら



カフェについて
はこちら



研修風景



令和5年度 茨木まちみレポーターを募集！

人、場所、お店、イベントなど、あなたが「好き！」と感じた茨木の魅力を楽しみながら発信してみませんか？対象は市内在住・在勤・在学の18歳～40代。レポーター同士の交流や、記事の書き方・写真の撮り方などの事前研修もあります。令和4年度は20～30代を中心に、市民11人が活動。レポーターだからできる特別な体験を、ぜひ！

- 応募締切 3月27日(月)
- 募集人数 8人程度(多数の場合は抽選)

茨木のまちを
もっと楽しみたい
人は、ぜひ！



研修風景



詳細、応募は
はこちら



まち魅力発信課
近藤成美